

2014年9月17日
日本板硝子株式会社

北米デジタルサイネージ展に当社グループ製品を出展しました

当社グループの北米建築用ガラス事業部門は、ネバダ州ラスベガスのデジタルサイネージ・エキスポ（電子看板展）に、**NSG TEC™**を出展しました。このエキスポは、デジタルサイネージや双方向技術、デジタル・アウト・オブ・ホーム（電子屋外広告）対応のネットワークに特化した世界最大かつ最も歴史のある展示会です。

NSG TEC™はオンライン CVD 法という当社独自のコーティング技術で、ガラス表面に透明導電膜を成膜した製品で、大型タッチスクリーンのセンサーガラス用途で使用されます。オンライン CVD 法はガラス製造工程で発生する熱を効率的に利用しており、その膜は耐久性に大変優れています。

展示会には他にも、デジタルサイネージ等で使用できる、オンラインコーティング技術を用いた製品（**MirroView™ 50/50**, **OptiView™ Pro**）を展示し、好評を博しました。

デジタルサイネージとタッチスクリーンはいずれも順調に成長を続けている市場です。市場規模は電子ディスプレイ業界だけでも 1,000 億ドルにのぼります。当社グループは、引き続き製品の認知度向上と市場との直接的なコミュニケーションを図ることを目指します。



(写真：展示会の様子)

デジタルサイネージ（Digital Signage）：大型スクリーンを使って映像や情報を表示する電子広告媒体。ただ見るだけでなく、タッチパネルを使用し、インタラクティブなやり取りが可能なものが登場している。

製品ご参考資料（英文）：<http://www.pilkington.com/north-america/usa/english/products/bp/bybenefit/specialapplications/digital+signage+and+displays/high+performance+glass+for+digital+signage+and+displays.htm>

【お問合せ先】

報道関係者：広報・IR部 TEL 03-5443-9477

以 上